学科の３つのポリシー（スポーツトレーナー科）

ディプロマポリシー

スポーツトレーナー科は、スポーツ業界で活躍できるマインド（身構え・気構え・心構え）・知識・技術・キャリア開発への向上心を持った人材を養成し、社会に送り出します。
卒業までに身につけるべき素質を下記に示します。

１．アスレティックトレーナーの職業を理解し、スポーツ現場での課題を発見し、改善・解決のために積極的に取り組むことができる。
２．スポーツ現場で働くために必要なコミュニケーション能力を有し、顧客のニーズを掴むことができる。
３．アスレティックトレーナーとして求められる基本的な人間性・知識・技術を有し、顧客のニーズに合わせた対応・指導ができる。

カリキュラムポリシー

ディプロマポリシーと、「建学の理念」「４つの信頼」を実現するために、「専門職業教育」と「キャリア教育」を体系化した職業人教育のカリキュラムと、国際感覚を身に付けるためのプログラムを提供します。プログラムの柱を以下に示します。

１．スポーツ業界との連携により、実際の現場に触れる『学内スポーツコラボ実習』や『学外スポーツコラボ実習(AT 実習)』を重視したプログラムを提供します。
２．入学者一人ひとりが職業人としての自立とキャリア設計を支援するための、人間教育とキャリア教育を提供します。
３．アスレティックトレーナーに必要とされる知識・技術を身につけ、資格試験に合格するとともに、卒業後のキャリア開発への向上心(海外への挑戦意欲を含む)を持続するためのモチベーションプログラムを提供します。

アドミッションポリシー

アスレティックトレーナーという職種を通して豊かなスポーツ文化を創造し、競技スポーツおよび地域スポーツの普及、発展の一躍を担う意欲のある人材を求める。
また、TSR の卒業生として謙虚な気持ちと高い志を持ち、人々の身体の健全な発達、社会の発展に貢献できる人材を求める。